

おたがいさま まつえ・やすぎ ニュース

コロナと熱中症のダブルパンチで、気の張る日が続きますね。用心のしかたをみんなで共有してなんとか乗りこえましょう。

お知らせ =より安心して利用・応援ができるように=

今回新たに「コロナ感染予防チェックシート」を作りました。応援が始まる前に互いの体調を項目ごとに確認し合うことで、感染予防につとめます。(応援者と利用者)ご協力をお願いします。

事例紹介① =お墓掃除の応援=

今までお盆に向けてお墓掃除の応援依頼は増加していましたが、都会にお住まいの方からコロナの影響で帰省できなくての掃除、墓参りの依頼が何件かありました。

④ 応援者Tさんの感想

利用者さんは東京にお住まいでお会いしたことはないですが、草を取ったり墓石を磨いてきれいになった時は自分も嬉しい気持ちになります。自転車で行ける距離だし、自分の都合の良い時にできる応援なので、忙しい私でもやれています。

応援の後は墓前に手を合わせてから帰っています。

⑤ 利用者Hさんからは

知り合いがお墓参りに行ってくられて「きれいにしてあったよ」と教えてくれたので、信頼しているし、本当に助かっています。なかなか松江に帰れそうにないので続けてお願いしたいです。

事例紹介② =安来でも利用・応援がひろがっています!=

高齢で一人暮らしのIさんはこんで自由に歩くのがむずかしくなってしました。そこで洗濯と買い物の応援を依頼しました。

・応援の流れ・(応援者Aさん)

Iさん宅へ→洗濯開始!→買い物へ→買った商品を確認してもらう→洗濯を干す

※昼食・夕食はお弁当を頼まれているので朝食のパン、果物、ヨーグルトやお菓子を買ってきます。「何でもいいよ」といわれて私が選んだものか次の時「あのお菓子おいしかったわ、またお願ひ。」といわれるとうれくなります。応援している間も、Iさんのデイサービスでの様子や昔話のおしゃべりを楽しく聞いているうちに、あっという間に時間が過ぎます。

⑥ おたがいさまには様々な特技があつたり、色々な関心を持ち学んでいる応援者がたくさんいます。

その中でHさんは傾聴の学習を重ねています。

Hさんから傾聴の心構えをあきさしたのでご参考に!

- 相手が「4割」自分が「3割」のつもりで話を聞く。(相手が主人公)
- 相手が考えを整理できるように急がせたり結論を押しつけない。
- 相手の気持ちをそのまま受け入れ、心情に共感する。

「おたがいさまではこれからもいろんな特技をお持ちの応援者の活躍の場や、様々な学習の機会をつけていきます。
□7月の活動状況

	利用件数	のべ応援者数	目標時数	活動時数
当月実績	390件	417人	800H	826.5H
累計	1079件	1157人	3200H	2477H

受付時間:月~金 10時~16時

TEL: 0852-52-6795

FAX: 0852-52-6799

facebook おたがいさままつえ・やすぎで検索!

